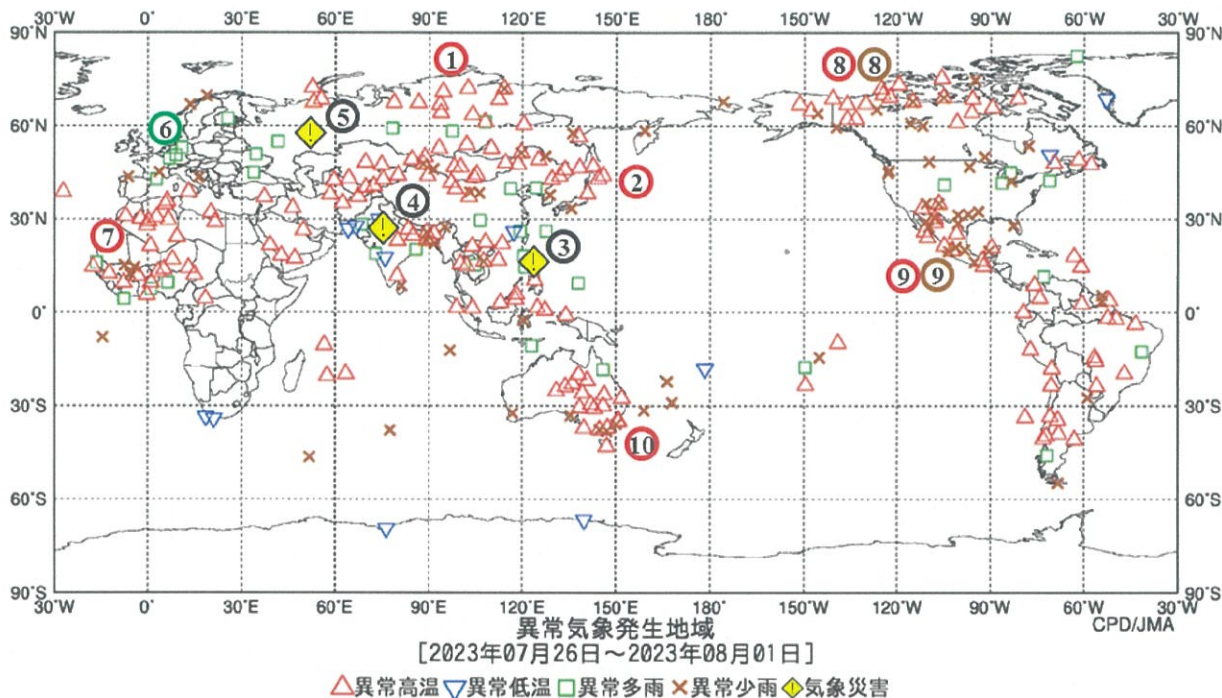


世界の週ごとの異常気象

全球異常気象監視速報(No:1213)

対象期間: 2023年07月26日~2023年08月01日 ⇄ 描画要素: 異常気象発生地域 ⇄

この期間の主な異常気象・気象災害



異常気象の種類	地域	概況
1 高温	中央シベリア北部~西シベリア北東部	<ul style="list-style-type: none"> 暖気に覆われた。 西シベリア北東部のイガルカでは、26日、27日の日平均気温が約24℃（平年値：約15℃）で、26日、1日の日最高気温が29℃を超えた。
2 高温	北日本~中央アジア南部	<ul style="list-style-type: none"> 暖気に覆われた。 中国北西部~中央アジア南部では3週連続で異常高温となった。 北海道の札幌では、29日の日平均気温が29.7℃（平年値：22.7℃）で、日最高気温が34.4℃（平年値：27.0℃）だった。 ウズベキスタンのタシケントでは、26日、27日、28日、1日の日平均気温が約33℃（平年値：約28℃）で、26日、27日の日最高気温が41℃を超えた。
3 台風	フィリピン	<ul style="list-style-type: none"> フィリピンでは、台風第5号により20人以上が死亡したと伝えられた（欧州委員会）。 フィリピンのマニラでは、26日~1日の7日間降水量が390mmを超えた（7月、8月の月降水量平年値：377.7mm、555.9mm）

4	大雨	パキスタン～インド	<ul style="list-style-type: none"> インドでは、大雨により70人以上が死亡したと伝えられた（欧州委員会）。 パキスタンでは、大雨により30人以上が死亡したと伝えられた（パキスタン政府）。 インド西部のムンバイでは、26日～29日の4日間降水量が360mmに達した（7月、8月の月降水量平年値：790.5mm、483.3mm）。
5	大雨	ロシア西部	<ul style="list-style-type: none"> ロシア西部では、大雨により10人以上が死亡したと伝えられた（欧州委員会）。
6	多雨	ドイツ	<ul style="list-style-type: none"> 低気圧や前線の影響を受けた。 ドイツ西部のフランクフルトでは27日～1日の6日間降水量が60mmを超えた（7月、8月の月降水量平年値：66.6mm、62.8mm）。
7	高温	北アフリカ北西部～西アフリカ中部	<ul style="list-style-type: none"> 暖気に覆われた。 北アフリカ北西部では3週連続で異常高温となった。 アルジェリア北部のビスクラでは、30日の日平均気温が約43℃（平年値：約35℃）で、日最高気温が49℃を超えた。 セネガルのダカールでは、31日の日平均気温が約31℃（平年値：約28℃）で、29日、31日の日最高気温が33℃を超えた。
8	高温・少雨	カナダ北部～アラスカ	<ul style="list-style-type: none"> 暖気に覆われた。 北米北西部では先週に引き続き異常高温となった。 米国のアラスカ州フェアバンクスでは、26日、27日の日平均気温が約24℃（平年値：約16℃）で、26日の日最高気温が30℃に達した。 カナダのノースウェスト準州ノーマンウェルズでは、1日までの30日間降水量が20mm未満だった（7月、8月の月降水量平年値：59.2mm、64.9mm）。
9	高温・少雨	米国南部～メキシコ	<ul style="list-style-type: none"> 暖気に覆われた。 6週連続で異常高温となった。 引き続き異常少雨となった。 米国のアリゾナ州フェニックスでは、26日の日平均気温が約43℃（平年値：約35℃）で、日最高気温が47℃を超えた。 メキシコのメキシコシティでは、1日までの30日間降水量が60mm未満だった（7月、8月の月降水量平年値：234.9mm、191.9mm）。
10	高温	オーストラリア中部～南東部	<ul style="list-style-type: none"> 暖気に覆われた。 オーストラリアのキャンベラでは、30日の日平均気温が約12℃（平年値：約6℃）で、29日の日最高気温が18℃を超えた。

概況文では、世界で発生した主な異常気象（広い範囲での高温・低温、社会的に影響が大きい多雨・少雨など）や気象災害について記述しています。概況文にない地点の異常気象については、[異常高温・低温発生地点](#)、[異常多雨・少雨発生地点](#)、[異常天候地点リスト](#)をご覧ください。